

## 目標達成計画

作成日:平成27年3月11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化・終末期に御本人やご家族の希望にお応えできるよう考えているが、法人内の異動や、経験年数により、思いや意識、技術に格差がある。	すべての職員を対象に、一人一人が思いや意識を共有できるよう、又、重度化に伴った個々の介護技術の向上を図るための勉強会を行い、全職員が重度化や終末期に対応できるようにする。	看取りの経験の中から、スタッフのグリーフケア「不安だったこと」助けられたこと「つらかったこと」「学んだこと」などを考えながら勉強会を行い、重度化や終末期に対する不安を少なくし、知識や技術の向上に努める。	3ヶ月
2	1	重度化が進む中、理念に基づくホームの方針を、ご利用者お一人お一人の支援に繋げていくことに格差がある。	ホームの理念をご利用者お一人お一人の支援に平等に繋げていくことが出来るようになる。	理念について考え、其々違うニーズに平等に対応していける為の勉強会を行い、すべての職員が、理念を共有でき、実践に繋げていけるようになる。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。